

◆◆◆◆ 第4章 副専攻・全学オープン科目 ◆◆◆◆

本学を卒業するためには、教養総合科目 36 単位（人間開発学部は 26 単位）、専門教育科目 64 単位（人間開発学部は 74 単位）を含め 124 単位以上を修得することが要件となります。

つまり、教養総合および専門教育科目で卒業要件として定められている以外の「24 単位」については、学生個人の主体的意欲・創意工夫に基づき、自身で履修計画をたてる必要があります。

<24 単位の活用例>

- 所属学科の「専門教育科目」の中から数科目、「教養総合科目」の中から数科目、「全学オープン科目」（後述）の中から数科目といったように、自身の興味・関心に従って自由に組み合わせて履修する。
- 「副専攻プログラム」（後述）の指定科目を修得することにより、所属学科の卒業証書とは別に「副専攻修了証」の授与を受ける。
- 自分の所属する学科の「専門教育科目」について、64 単位（人間開発学部は 74 単位）を超えて修得し、その専門性についてより高い水準を目指す。
- 全学の共通教育として開講されている「教養総合科目」について、36 単位（人間開発学部は 26 単位）を超えて修得し、幅広い視野や総合的な判断力を養うことを目指す。
- 各学部学科が全学に開放している「全学オープン科目」を修得することによって、多様化する現代社会にあって、学際的な視野を持った学識を有することを目指す。

I. 副専攻プログラム

本学では学生自らの知的好奇心と学習意欲に基づいた履修に応えるため、平成 17 年度から「副専攻」制度を導入しています。これは、自分の所属する学科以外の専門教育を体系的に履修することができる制度です。

副専攻には、23 のプログラムが設定されており、これによって各自がその興味に基づき専攻以外の分野についても計画的、体系的に学ぶことが可能となっています（P95～参照）。副専攻プログラムの特徴は、

- 各学部・学科から提供された専門教育科目を組織化したプログラム
- 学部・学科の専攻コースの枠を超えた学際的プログラム
- 資格や免許取得を目指すための基礎学習的なプログラム

からできているということです。副専攻は、1 年次から登録することが可能で、所属学科以外の専門的な教育を受けることが可能になります。各プログラムで設定された単位を修得することで、所属学科の卒業証書とは別に「副専攻修了証」が授与されます。

なお、副専攻プログラムの履修に関する詳細については、ホームページで確認してください。

II. 全学オープン科目

所属学科以外の専門教育科目を履修したい場合は、各学部学科が全学に開放している「全学オープン科目」（P108～参照）から、自身の興味・関心に基づき自由に履修することが可能です。修得した単位は、24 単位を上限に卒業要件（124 単位）に算入されます。

＜副専攻プログラム一覧＞

1. 副専攻「民俗と文化」

(16単位)

*日本文学科生は履修不可

「民俗」とは、民間の風俗、習慣、伝承などの総体です。儀礼や舞踊なども含まれます。つまり、日本の民衆が、古来、生活のなかで繰り返し実践してきたことをまとめて、客観的・体系的に学ぶのがこのプログラムです。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択	教養	民衆文化と生活	半期	2							
	日文	民俗学史Ⅰ	半期	2							
	日文	民俗学史Ⅱ	半期	2							
	日文	伝承文学史Ⅰ	半期	2							
	日文	伝承文学史Ⅱ	半期	2							
	日文	日本民俗学Ⅰ	半期	2							
	日文	日本民俗学Ⅱ	半期	2							
	日文	儀礼文化論Ⅰ	半期	2							
	日文	儀礼文化論Ⅱ	半期	2							
	日文	口承文芸研究Ⅰ	半期	2							
	日文	口承文芸研究Ⅱ	半期	2							
	日文	比較民俗研究Ⅰ	半期	2							
	日文	比較民俗研究Ⅱ	半期	2							
	日文	伝承文学思想	半期	2							
日文	民俗研究思想	半期	2								

2. 副専攻「中国文学」

(16単位)

*中国文学科生は履修不可

古代から近現代におよぶ中国文学を、思想・宗教・文化等の関連諸領域とあわせて学びます。それを通して、読解力・鑑賞力を涵養し、中国文学の特質を明らかにしていきます。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	中文	中国古典読法基礎	半期	2							8単位以上 (※①)
	中文	中国文学概説	半期	2							
	中文	中国文学基礎Ⅰ	半期	2							
	中文	中国文学基礎Ⅱ	半期	2							
	中文	中国文学基礎Ⅲ	半期	2							
	中文	中国文学特殊講義A	半期	2							
選択	中文	中国文学特殊講義B	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅰ(文学)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅱ(文学)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅵ(思想・宗教)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅶ(思想・宗教)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅷ(歴史)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅸ(歴史)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義Ⅹ(芸術)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義ⅩⅠ(芸術)	半期	2							
	中文	中国学特殊講義ⅩⅡ(生活文化)	半期	2							
中文	中国学特殊講義ⅩⅢ(生活文化)	半期	2								
中文	中国学特殊講義ⅩⅣ(言語文化)	半期	2								

※①日本文学科で「漢文学概説」の単位を取得した場合は、この「8単位以上」の部分に充当することができる。

3. 副専攻「考古学を学ぶ」

(16単位)

*史学科生は履修不可

古代の人々は、どのような暮らしをしていたのか。何を食べ、どんな家に住んでいたのか、遺物や遺跡から得られる情報に基づいて、私たちの祖先について知ることは、尽きせぬ興味をかきたてます。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考	
選択必修	史	考	古	学	概	論	I	半期	2			4単位以上
	史	考	古	学	概	論	II	半期	2			
	史	日	本	史	概	論	I	半期	2			
	史	日	本	史	概	論	II	半期	2			
選択必修	史	考	古	学	各	論	I	半期	2			4単位以上
	史	考	古	学	各	論	II	半期	2			
	史	考	古	学	各	論	III	半期	2			
	史	考	古	学	各	論	IV	半期	2			
	史	考	古	学	各	論	V	半期	2			
	史	考	古	学	各	論	VI	半期	2			
選択	史	歴	史	考	古	学	I	半期	2			
	史	歴	史	考	古	学	II	半期	2			
	史	神	道	考	古	学	I	半期	2			
	史	神	道	考	古	学	II	半期	2			
	史	外	国	考	古	学	I	半期	2			
	史	外	国	考	古	学	II	半期	2			
	史	考	古	科	学	I	半期	2				
	史	考	古	科	学	II	半期	2				

4. 副専攻「日本の歴史を知る」

(16単位)

*史学科生は履修不可

私たちの国、日本の歴史について、その全体像、区分された時代、政治・美術・思想といった各分野の歴史を体系的に学びます。現代につながるいきた歴史を知ることは、私たち自身を知るためのもっともよい方法です。外国の人に日本を説明する基礎知識になります。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考	
選択必修	史	日	本	史	概	論	I	半期	2			4単位以上
	史	日	本	史	概	論	II	半期	2			
	史	考	古	学	概	論	I	半期	2			
	史	考	古	学	概	論	II	半期	2			
選択	史	日	本	時	代	史	I	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	II	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	III	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	IV	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	V	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	VI	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	VII	半期	2			
	史	日	本	時	代	史	VIII	半期	2			
	史	日	本	文	化	史	I	半期	2			
	史	日	本	文	化	史	II	半期	2			
	史	日	本	仏	教	史	I	半期	2			
	史	日	本	仏	教	史	II	半期	2			
	史	有	職	故	実	I	半期	2				
	史	有	職	故	実	II	半期	2				

5. 副専攻「哲学・倫理学」

(16単位)

* 哲学科生は履修不可

西洋を中心としてインド、中国そして日本の哲学、倫理学の諸思想が網羅されています。「哲学概論」で基本的な「哲学すること」の姿勢を学びつつ、各自の関心に応じて焦点を絞り、科目を選択するのもよいでしょう。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備 考			
選択	哲	西	洋	哲	学	史	I	A	半期	2				
	哲	西	洋	哲	学	史	I	B	半期	2				
	哲	日	本	思	想	史	A	半期	2					
	哲	日	本	思	想	史	B	半期	2					
	哲	倫	理	学	A	半期	2							
	哲	倫	理	学	B	半期	2							
	哲	論	理	学	A	半期	2							
	哲	論	理	学	B	半期	2							
	哲	科	学	哲	学	A	半期	2						
	哲	科	学	哲	学	B	半期	2						
	哲	哲	学	概	論	A	半期	2						
	哲	哲	学	概	論	B	半期	2						
	哲	現	代	哲	学	A	半期	2						
	哲	現	代	哲	学	B	半期	2						
	哲	宗	教	哲	学	A	半期	2						
	哲	宗	教	哲	学	B	半期	2						
	哲	比	較	思	想	A	半期	2						
	哲	比	較	思	想	B	半期	2						
	哲	哲	学	特	殊	講	義	I	A	半期	2			
	哲	哲	学	特	殊	講	義	I	B	半期	2			
	哲	哲	学	特	殊	講	義	II	A	半期	2			
	哲	哲	学	特	殊	講	義	II	B	半期	2			
	哲	哲	学	特	殊	講	義	III	A	半期	2			
	哲	哲	学	特	殊	講	義	III	B	半期	2			
哲	哲	学	特	殊	講	義	IV	A	半期	2				
哲	哲	学	特	殊	講	義	IV	B	半期	2				

6. 副専攻「美学・芸術学」

(16単位)

* 哲学科生は履修不可

このプログラムは、少なくとも8科目16単位は履修しなければならないので、美学・芸術学のいずれかに比重を置きつつも、帰るところ双方を満遍なく学ぶことになります。テーマ別講義「芸術と人間」を受講することから始めてください。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備 考					
選択	教養	芸	術	と	人	間	半期	2				4単位まで				
選択	哲	日	本	美	術	史	A	半期	2							
	哲	日	本	美	術	史	B	半期	2							
	哲	東	洋	美	術	史	A	半期	2							
	哲	東	洋	美	術	史	B	半期	2							
	哲	西	洋	美	術	史	I	A	半期	2						
	哲	西	洋	美	術	史	I	B	半期	2						
	哲	西	洋	美	術	史	II	A	半期	2						
	哲	西	洋	美	術	史	II	B	半期	2						
	哲	美	学	A	半期	2										
	哲	美	学	B	半期	2										
	哲	比	較	芸	術	学	A	半期	2							
	哲	比	較	芸	術	学	B	半期	2							
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	I	A	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	I	B	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	II	A	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	II	B	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	III	A	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	III	B	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	IV	A	半期	2	
	哲	美	学	・	芸	術	学	特	殊	講	義	IV	B	半期	2	

7. 副専攻「法律学の基礎」

(20単位)

*法学部生は履修不可

憲法・民法・商法・刑法・民事訴訟法・刑事訴訟法のいわゆる「六法科目」を中心に、法律学の基本を学ぶことを目的とする副専攻です。

特に具体的な関心がない場合には、まずは「六法科目」の基本中の基本といえる「憲法」「民法I」「民法II」「刑法総論」「刑法各論」を履修することをお勧めします。これらの科目で16単位になりますので、後は関心に応じてその他の科目を選択すればよいでしょう。

すでに興味の対象が決まっている場合には、その興味に応じて科目を履修していくのがよいでしょう。例えば、民法分野に興味がある人は、「民法I」「民法II」「商法I」「商法II」「民事訴訟法」を履修するとよいでしょうし、刑法分野に興味がある人は、「刑法総論」「刑法各論」「刑事訴訟法」を履修するとよいでしょう。

法律学の場合、科目の「I」「II」や「総論」「各論」といった名称にとらわれる必要はありませんので、シラバスで内容を確認した上で、興味・関心に合わせて履修してください。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択	教養	法	学	(日本国憲法)	半期	2					
	経済	憲	法	論	通年	4					
	法	刑	法	総論	通年	4					
	法	刑	法	各論	通年	4					
	法	行	政	法I	通年	4					
	法	国	際	法の基礎	半期	2					
	経済	民	法	I	半期	2					
	経済	民	法	II	半期	2					
	経済	商	法	I	半期	2					
	経済	商	法	II	半期	2					
	法	刑	事	訴訟法	通年	4					
	法	民	事	訴訟法	通年	4					

8. 副専攻「政治学の基礎」

(20単位)

*法学部生は履修不可

政治現象についての基礎的な知識と、政治についての社会科学的なとらえ方の基礎を学ぶ副専攻です。

政治を理解するためには、政治と社会についてのある程度の知識が必要になります。副専攻ですので、皆さんの関心に応じて、政治史、思想史、日本の現状分析、国際政治、行政など好きなところから勉強を始めて、できるだけ幅広い知識を身につけて下さい。

しかし、政治学は、知識を身につければ終わる学問ではなく、そうした知識を前提にして、「政治のとらえ方」を身につけてもらう学問です。現代政治学の「政治のとらえ方」は、政治学概論や比較政治といった政治の理論的分析を目的とする講義で知ることができます。これらの講義が理解できることを副専攻での学修の最終的な目標にするとよいでしょう。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択	法	日	本	政治史A	半期	2					
	法	日	本	政治史B	半期	2					
	法	西	洋	政治史A	半期	2					
	法	西	洋	政治史B	半期	2					
	法	日	本	の政治A	半期	2					
	法	日	本	の政治B	半期	2					
	法	日	本	政治思想史A	半期	2					
	法	日	本	政治思想史B	半期	2					
	法	西	洋	政治思想史A	半期	2					
	法	西	洋	政治思想史B	半期	2					
	法	行	政	学A	半期	2					
	法	行	政	学B	半期	2					
	法	国	際	政治A	半期	2					
	法	国	際	政治B	半期	2					
	法	政	治	学概論	半期	2					
	法	比	較	政治A	半期	2					
	法	比	較	政治B	半期	2					

9. 副専攻「国際関係の基礎」

(16単位)

*法学部生は履修不可

国際関係の基礎を、その法的側面と政治的側面から理解することを目的とする副専攻です。国際関係の理解のためには、「国際社会」におけるルールである「法」の側面と「国際社会」の実態としての「政治」の側面の両方の理解が欠かせません。両者をバランスよく学ぶことを心がけてください。

「法」の側面を学ぶ科目としては、まず「国際法の基礎」を履修することをお勧めします。その上でみなさんのの興味に従って「国家と国際法」「個人と国際法」「国際紛争処理法」「国際人権・人道法」といった科目へ展開するとよいでしょう。

「政治」の側面を学ぶ科目としては、国際関係の歴史を扱う「国際関係史」と、国際関係の現状と理論を扱う「国際政治」を履修するのがよいでしょう。その後、関心に応じて、「日本外交史」「比較政治」「地域研究」などに進んでいくとよいでしょう。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考														
選択	法	国	際	法	の	基	礎	半	期	2															
	法	国	家	と	国	際	法	半	期	2															
	法	個	人	と	国	際	法	半	期	2															
	法	国	際	紛	争	処	理	法	半	期	2														
	法	国	際	人	権	・	人	道	法	半	期	2													
	法	国	際	関	係	史	A	半	期	2															
	法	国	際	関	係	史	B	半	期	2															
	法	日	本	外	交	史	A	半	期	2															
	法	日	本	外	交	史	B	半	期	2															
	法	国	際	政	治	A	半	期	2																
	法	国	際	政	治	B	半	期	2																
	法	比	較	政	治	A	半	期	2																
	法	比	較	政	治	B	半	期	2																
法	地	域	研	究	半	期	2																		

10. 副専攻「経済学」

(16単位)

*経済学部生は履修不可

このプログラムは、経済学の基礎とその基礎的な考え方を学びます。とくに、公務員試験を受験する人には有益な基礎知識となります。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考				
選択必修	経済	日	本	の	経	済	半	期	2					*①	
	経済	経	済	理	論	入	門	半	期	2					
	経済	社	会	経	済	学	入	門	半	期	2				
	経済	経	済	統	計	の	見	方	半	期	2				
	経済	マ	ク	ロ	経	済	学	半	期	2					*②
	経済	ミ	ク	ロ	経	済	学	半	期	2					*②
	経済	経	済	原	論	半	期	2							
経済	現	代	日	本	経	済	半	期	2						
選択必修	経済	経	済	史	の	基	礎	半	期	2					
	経済	経	済	学	史	半	期	2							
	経済	統	計	学	半	期	2							*③	
	経済	財	政	の	基	礎	半	期	2						
	経済	金	融	の	基	礎	半	期	2						
	経済	国	際	経	済	半	期	2						*④	
経済	近	代	経	済	学	の	歴	史	半	期	2				

*①は、再履修者用の授業に限る

*②は、「経済理論入門」を修得済であることが望ましい。

*③は、「経済統計の見方」を修得していること。

*④は、全学オープン科目として「世界の経済」を修得していることが望ましい。

11. 副専攻「日本経済」

(16単位)

*経済学部生は履修不可

このプログラムは、日本経済の現状を学びます。日本経済にはどのような特徴があり、現在どのような課題に直面しているのか、就職活動をする時にも、社会に出てからも、役立つ知識を身につけてください。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	経済	日本の経済	半期	2					*① 8単位以上
	経済	経済理論入門	半期	2					
	経済	社会経済学入門	半期	2					
	経済	現代日本経済	半期	2					
	経済	日本経済と政策	半期	2					
	経済	日本の経済思想	半期	2					
	経済	日本経営史	半期	2					
選択必修	経済	社会保障の基礎	半期	2					4単位以上
	経済	財政の基礎	半期	2					
	経済	金融の基礎	半期	2					
	経済	環境経済の基礎	半期	2					
	経済	労働経済	半期	2					
	経済	産業組織論	半期	2					
経済	日本の中小企業	半期	2						

*①は、再履修者用の授業に限る。

12. 副専攻「国際経済」

(16単位)

*経済学部生は履修不可

グローバル化の名の下、経済は国を単位とするよりも、世界的な視野で考える必要性が高まっています。国際経済と各国および各地域の経済を学んで、世界的な規模で経済を捉えられる思考や知識を身につけてください。将来、国際的に活躍したい人には、必須の基礎知識が身につくプログラムになっています。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	経済	日本の経済	半期	2					*① 8単位以上
	経済	経済理論入門	半期	2					
	経済	社会経済学入門	半期	2					
	経済	世界の経済	半期	2					
	経済	国際経済	半期	2					
	経済	国際経営	半期	2					
	経済	金融の基礎	半期	2					
選択必修	経済	国際通貨と国際金融	半期	2					*③
	経済	地域経済統合	半期	2					*②
	経済	現代日本経済	半期	2					4単位以上
	経済	日本経済と政策	半期	2					
	経済	開発経済	半期	2					
	経済	アメリカ経済	半期	2					
	経済	E U 経済	半期	2					
経済	アジア経済	半期	2						

*①は、再履修者用の授業に限る

*②は、「世界の経済」を修得済であることが望ましい。

*③は、「金融の基礎」を修得済であることが望ましい。

13. 副専攻「経営学」

(16単位)

*経済学部生は履修不可

経営環境の変化が激しい中において、企業は迅速かつ柔軟な対応を迫られています。このプログラムでは、企業経営の基礎的な仕組みを踏まえたうえで、現実の企業行動を理解し、将来企業で活躍するために必須の基礎知識を体系的に学ぶことができます。

分類	所属	科目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	経済	会社	入門	半期	2					8単位以上
	経済	経営情報	の開示	半期	2					
	経済	経営	理論入門	半期	2					
	経済	企業	問題入門	半期	2					
	経済	企業	財務の基礎	半期	2					
	経済	経営	戦略の基礎	半期	2					
選択必修	経済	マー	ケティングの基礎	半期	2					4単位以上 *①
	経済	日本	経営史	半期	2					
	経済	国際	経営	半期	2					
	経済	経営	組織	半期	2					
	経済	マー	ケティング	半期	2					
	経済	人	事	管理	半期	2				
経済	日本	の中	小企業	半期	2					
経済	経営	管	理	半期	2					

*①は「マーケティングの基礎」を修得済であることが望ましい

14. 副専攻「会計学」

(16単位)

*経済学部生は履修不可

企業活動は経営者、株主、債権者、従業員、消費者、国や地方公共団体に大きな影響を与えています。この企業活動を貨幣額で表現する会計を知ることによって、企業が社会の中で果たしている役割を理解することができます。

分類	所属	科目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	経済	簿記と財務報告	A	半期	2					8単位以上 *①
	経済	簿記と財務報告	B	半期	2					
	経済	財務	会計	半期	2					
	経済	公	会	計	半期	2				
	経済	原	価	計	半期	2				
	経済	応	用	財務会計	半期	2				
選択必修	経済	税	務	会	計	半期				*①
	経済	会社	入門	半期	2					4単位以上 *①
	経済	経営	理論入門	半期	2					
	経済	企業	監	査	半期	2				
	経済	企業	財務の基礎	半期	2					
	経済	予	算	管	理	半期	2			
経済	国	際	会	計	半期	2				
経済	財務	諸	表	分	析	半期				*①

*①は、「簿記と財務報告A」修得済者のみ

*②は、「簿記と財務報告A」及び「財務会計」修得済者のみ

15. 副専攻「環境と福祉」

(16単位)

*経済学部生は履修不可

このプログラムでは、環境や開発、医療や福祉といった、最近ますます重要になりつつある研究領域を、従来型の経済学の応用といったことにとどまらず、柔軟な思考で学際性豊かに学んでいきます。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	経済	調査研究入門	半期	2					8単位以上
	経済	社会保障の基礎	半期	2					
	経済	環境経済の基礎	半期	2					
	経済	環境・開発問題入門	半期	2					
	経済	地域社会問題入門	半期	2					
	経済	環境と経済	半期	2					
	経済	少子高齢社会と社会保障	半期	2				*①	
選択必修	経済	地域と経済	半期	2					4単位以上
	経済	地域と行財政	半期	2				*②	
	経済	企業活動と環境	半期	2					
	経済	福祉社会と情報	半期	2					
	経済	消費情報教育	半期	2					
	経済	NGO・NPOと社会	半期	2					
	経済	医療の経済	半期	2					

*①は、「社会保障の基礎」を修得済であることが望ましい

*②は、全学オープン科目として「財政の基礎」を修得していることが望ましい

16. 副専攻「神道文化を学ぶ」

(16単位)

*神道文化学科生は履修不可

神道は日本文化の多様性や寛容性を理解するための重要な鍵です。このプログラムでは神道の歴史や思想に関する基幹的な科目を学んで基礎的な知識を習得し、さらに古典・芸能などにみられる神道の影響を学ぶことにより、幅広い日本の神道文化の諸相を理解することができます。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	神文	神道史学Ⅰ	通年	4					8単位以上
	神文	神道史学ⅡA	半期	2					
	神文	神道史学ⅡB	半期	2					
	神文	古典講読Ⅰ	通年	4					
	神文	祭祀学Ⅰ	半期	2					
	神文	祭祀学Ⅱ	半期	2				*①	
	神文	神道思想史Ⅰ	半期	2					
	神文	神道思想史Ⅱ	半期	2				*①	
	神文	国学概論Ⅰ	半期	2					
選択必修	神文	国学概論Ⅱ	半期	2					8単位以上
	神文	日本宗教文化論Ⅰ	半期	2					
	神文	日本宗教文化論Ⅱ	半期	2					
	神文	宗教考古学Ⅰ	半期	2					
	神文	宗教考古学Ⅱ	半期	2					
	神文	比較文化学Ⅰ	半期	2					
	神文	比較文化学Ⅱ	半期	2					
	神文	宗教芸術研究Ⅰ	半期	2					
	神文	宗教芸術研究Ⅱ	半期	2					
	神文	教派神道研究Ⅰ	半期	2					
	神文	教派神道研究Ⅱ	半期	2					
	神文	仏教文化研究Ⅰ	半期	2					
	神文	仏教文化研究Ⅱ	半期	2					
神文	神道と環境Ⅰ	半期	2						
神文	神道と環境Ⅱ	半期	2						

*①は、同一科目名のⅠの修得が前提条件

17. 副専攻「宗教文化」

(16単位)

* 神道文化学科生は履修不可

このプログラムは大きく二つの選択必修科目群に区分されています。一つめは、宗教についての概念や研究方法などの基本的な要素について理解するための科目であり、二つめはさまざまな宗教文化の歴史的展開や、現代社会のなかでの意味を学ぶための科目です。両方の科目群をバランスよく学びながら、国際化・情報化が進む現代社会で相互理解を深めつつ活躍できる力を養います。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考			
選択必修	神文	宗	教	学	通年	4					4単位以上			
	神文	世	界	宗	教	文	化	論	I	半期		2		
	神文	世	界	宗	教	文	化	論	II	半期		2		
	神文	日	本	宗	教	文	化	論	I	半期		2		
	神文	日	本	宗	教	文	化	論	II	半期		2		
	神文	宗	教	社	会	学	I	半期	2					
	神文	宗	教	社	会	学	II	半期	2					
選択必修	神文	比	較	文	化	学	I	半期	2		4単位以上			
	神文	比	較	文	化	学	II	半期	2					
	神文	キ	リ	ス	ト	教	文	化	研	究		I	半期	2
	神文	キ	リ	ス	ト	教	文	化	研	究		II	半期	2
	神文	仏	教	文	化	研	究	I	半期	2				
	神文	仏	教	文	化	研	究	II	半期	2				
	神文	中	東	文	化	研	究	I	半期	2				
	神文	中	東	文	化	研	究	II	半期	2				
	神文	東	ア	ジ	ア	文	化	研	究	I		半期	2	
	神文	東	ア	ジ	ア	文	化	研	究	II		半期	2	
	神文	神	道	と	国	際	交	流	I	(2)		半期	2	
	神文	神	道	と	国	際	交	流	II	(2)		半期	2	
	神文	教	派	神	道	研	究	I	半期	2				
	神文	教	派	神	道	研	究	II	半期	2				
神文	神	道	と	情	報	化	社	会	I	半期	2			
神文	神	道	と	情	報	化	社	会	II	半期	2			

※本プログラム修了者は、日本宗教学会・「宗教と社会」学会と連携して運営される宗教文化教育推進センターによる「宗教文化士」資格の単位認定科目を満たします。

18. 副専攻「自然と情報の科学」

(16単位)

自然や情報の科学を教養として身につけ、同時に科学的な見方を学びます。各種試験の理数問題対策や論理的思考能力を養うこともできます。情報処理関連の資格取得に向けての技術や知識の習得にも役立つプログラムです。

分類	所属	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考									
選択必修	教養	コ	ン	ピ	ユ	ー	タ	技	術	演	習	(メ	テ	ィ	ア	発	信)	半期	2	2単位以上 (※)
	教養	同															半期	2		
	教養	同															半期	2		
選択必修	教養	情	報	の	科	学	半期	2					10単位以上							
	教養	人	間	と	環	境	半期	2												
	教養	地	球	と	環	境	半期	2												
	教養	人	間	と	技	術	半期	2												
	教養	人	間	と	自	然	半期	2												
選択	教養	言	語	と	思	想	半期	2												
	教養	言	語	と	文	化	半期	2												

※経済学部の学生はコンピュータ技術演習を履修できないので、「コンピュータと情報C I～C IV」と「コンピュータと情報D I・D II」6科目の中から2単位以上修得すること。

19. 副専攻「英語」

(16単位)

*外国語文化学科生は履修不可

中学・高校および教養総合の授業を踏まえ、英語を読み、書き、聴き、話す能力の向上を目指します。英語の新聞・雑誌を読みこなし、英語圏で生活しうるレベルのコミュニケーション力を身につけるとともに、英語圏の文化・社会に関する知識を広く吸収し、海外で活躍するための基礎的教養を学びます。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	教養	Advanced English (上級英語)	半期	1					8単位以上
	教養	Advanced English (コミュニケーション)	半期	1					
	教養	Advanced English (国際コミュニケーション)	半期	1					
	教養	Advanced English (資格英語)	半期	1					
	教養	留 学 英 語	半期	2					
選択	外文	外国語学Ⅰ(英)	半期	2					
	外文	外国語学Ⅱ(英)	半期	2					
	外文	英米語研究Ⅰ	半期	2					
	外文	英米語研究Ⅱ	半期	2					
	外文	外国文学Ⅰ(英)	半期	2					
	外文	外国文学Ⅱ(米)	半期	2					
	外文	ビジネス英語Ⅰ	半期	2					
	外文	ビジネス英語Ⅱ	半期	2					

20. 副専攻「ドイツ語」

(16単位)

*外国語文化学科生は履修不可

ドイツ語を基礎から学び始め、ドイツ語の新聞・雑誌を読みこなす能力や、現地で生活しうるレベルのコミュニケーション能力を身につけるとともに、ドイツの文化・社会に関する知識を広く吸収しながら、海外で活躍するための基礎的教養を学びます。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	教養	ドイツ語基礎Ⅰ	半期	1					4単位以上
	教養	ドイツ語基礎Ⅱ	半期	1					
	教養	ドイツ語の表現基礎Ⅰ	半期	1					
	教養	ドイツ語の表現基礎Ⅱ	半期	1					
	教養	ドイツ語中級Ⅰ	半期	1					
	教養	ドイツ語中級Ⅱ	半期	1					
	教養	ドイツ語の表現中級Ⅰ	半期	1					
	教養	ドイツ語の表現中級Ⅱ	半期	1					
	教養	ドイツ語上級Ⅰ	半期	1					
教養	ドイツ語上級Ⅱ	半期	1						
選択	外文	ドイツ語演習ⅢA	半期	2					
	外文	ドイツ語演習ⅢB	半期	2					
	外文	外国語学Ⅰ(独)	半期	2					
	外文	外国語学Ⅱ(独)	半期	2					
	外文	外国文学Ⅲ(ヨーロッパ)	半期	2					
	外文	外国文学Ⅳ(ヨーロッパ)	半期	2					
	外文	ヨーロッパ現代事情Ⅱ	半期	2					
外文	ヨーロッパ地域文化論Ⅱ	半期	2						

21. 副専攻「フランス語」

(16単位)

*外国語文化学科生は履修不可

フランス語を基礎から学び始め、フランス語の新聞・雑誌を読みこなす能力や、現地で生活しうるレベルのコミュニケーション能力を身につけるとともに、フランスの文化・社会に関する知識を広く吸収しながら、海外で活躍するための基礎的教養を学びます。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	教養	フランス語基礎Ⅰ	半期	1					4単位以上
	教養	フランス語基礎Ⅱ	半期	1					
	教養	フランス語の表現基礎Ⅰ	半期	1					
	教養	フランス語の表現基礎Ⅱ	半期	1					
	教養	フランス語中級Ⅰ	半期	1					
	教養	フランス語中級Ⅱ	半期	1					
	教養	フランス語の表現中級Ⅰ	半期	1					
	教養	フランス語の表現中級Ⅱ	半期	1					
	教養	フランス語上級Ⅰ	半期	1					
	教養	フランス語上級Ⅱ	半期	1					
選択	外文	フランス語演習ⅢA	半期	2					
	外文	フランス語演習ⅢB	半期	2					
	外文	外国語学Ⅰ(仏)	半期	2					
	外文	外国語学Ⅱ(仏)	半期	2					
	外文	外国文学Ⅳ(ヨーロッパ)	半期	2					
	外文	外国文学史Ⅲ(ヨーロッパ)	半期	2					
	外文	ヨーロッパ現代事情Ⅰ	半期	2					
	外文	ヨーロッパ地域文化論Ⅰ	半期	2					

22. 副専攻「中国語」

(16単位)

*中国文学科・外国語文化学科生は履修不可

中国語を基礎から学び始め、中国語の新聞・雑誌を読みこなす能力や、現地で生活しうるレベルのコミュニケーション能力を身につけるとともに、中国の文化・社会に関する知識を広く吸収しながら、海外で活躍するための基礎的教養を学びます。

分類	所属	科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備考
選択必修	教養	中国語基礎Ⅰ	半期	1					4単位以上
	教養	中国語基礎Ⅱ	半期	1					
	教養	中国語の表現基礎Ⅰ	半期	1					
	教養	中国語の表現基礎Ⅱ	半期	1					
	教養	中国語中級Ⅰ	半期	1					
	教養	中国語中級Ⅱ	半期	1					
	教養	中国語の表現中級Ⅰ	半期	1					
	教養	中国語の表現中級Ⅱ	半期	1					
	教養	中国語上級Ⅰ	半期	1					
	教養	中国語上級Ⅱ	半期	1					
	教養	留学中国語	半期	2					
	選択	外文	中国語演習ⅢA	半期	2				
外文		中国語演習ⅢB	半期	2					
外文		外国語学Ⅰ(中)	半期	2					
外文		外国語学Ⅱ(中)	半期	2					
外文		中国語研究Ⅰ	半期	2					
外文		中国語研究Ⅱ	半期	2					
外文		外国文学Ⅴ(中)	半期	2					
外文		外国文学Ⅵ(中)	半期	2					
外文		外国文学史Ⅴ(中)	半期	2					
外文		外国文学史Ⅵ(中)	半期	2					
外文		ビジネス中国語Ⅰ	半期	2					
外文		ビジネス中国語Ⅱ	半期	2					

23. 副専攻「日本語教育(日本語教員養成課程)」

(28 単位)

日本語教育に関する知識を、言語、教育、社会・文化・地域に関わる領域から体系的に学ぶことにより、多様な日本語教育の現場に対応した教師としての資質を磨きます。修了証は日本語教育機関の教員の条件の1つに相当するので、これらの知識は、異文化共生時代を迎えた日本、および国際交流の進む海外における活動の選択肢を広げることに役立つでしょう。

日本語教員には、国や自治体などの公的機関による認定や国家試験による統一的な資格認定の制度はありませんが、1985年に文部省(現在の文部科学省)の日本語教育施策の推進に関する調査会から出された報告「日本語教員の養成等について」に示された「日本語教員養成のための標準的な教育内容」の「日本語教育施設の運営に関する基準について」に、

日本語教育施設の教員は次の各号の一に該当するものとする。

- 1、大学(短期大学を除く)において日本語教育に関する主専攻(日本語教育科目45単位以上)を修了し、卒業した者。
- 2、大学(短期大学を除く)において日本語教育に関する科目を26単位以上修得し卒業した者。(副専攻)
- 3、「日本語教育能力検定試験」に合格した者

と定められ、これに準じて大学・短大・専門学校等で日本語教員の養成がなされてきました。次いで、その後の日本語教育状況の変化に対応して2000年3月に文化庁の日本語教員の養成に関する調査研究協力者会議から出された「日本語教育のための教員養成について」において示された「日本語教員養成における教育内容について」のなかで、上記1985年の文書における主専攻・副専攻の区別が廃止され、3領域5区分からなる「新たに示す教育内容」が示されました。しかし、これまでの経緯から、日本語教育機関による日本語教員の募集条件の欄に「日本語教育を主専攻・副専攻とする者」など示す例が多く見られます。國學院大学の副専攻「日本語教育(日本語教員養成課程)」は上記の1985年の文書の2に該当し、修了証も発行されるので、日本語教育機関の教員募集の応募の際に使用することができます。

分類	科	目	名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	備 考
選択必修Ⅰ	中文	日 本 語 学	概 論	I	半期	2				4単位以上 ※①
	中文	日 本 語 学	概 論	II	半期	2				
	外文	日 本 語 学		I	半期	2				
	外文	日 本 語 学		II	半期	2				
選択必修Ⅱ	日文	日 本 語 史		I	半期	2				10単位以上
	日文	日 本 語 史		II	半期	2				
	日文	日 本 語 音 声 学		I	半期	2				
	日文	日 本 語 音 声 学		II	半期	2				
	日文	現 代 日 本 語 研 究		I	半期	2				
	日文	現 代 日 本 語 研 究		II	半期	2				
	日文	日 本 語 学 史		I	半期	2				
	日文	日 本 語 学 史		II	半期	2				
	日文	現 代 日 本 語 文 法		I	半期	2				
	日文	現 代 日 本 語 文 法		II	半期	2				
	日文	言 語 学 概 論		I	半期	2				
	日文	言 語 学 概 論		II	半期	2				
選択必修Ⅲ	日文	日 本 語 教 育 研 究		I	半期	2				8単位以上 ※④
	日文	日 本 語 教 育 研 究		II	半期	2				
	日文	日 本 語 教 授 法		I	半期	2				
	日文	日 本 語 教 授 法		II	半期	2				
	日文	日 本 語 教 育 学 演 習		I	通年	4				
	日文	日 本 語 教 育 学 演 習		II	通年	4				
選択必修Ⅳ	教養	言 語 と 文 化		半期	2					※②
	教養	世 界 の 文 化 と 生 活		半期	2					
	教養	言 語 と 思 想		半期	2					
	教養	留 学 英 語		半期	2					
	教養	留 学 中 国 語		半期	2					
	史	日 本 史 概 論		I	半期	2				
	史	日 本 史 概 論		II	半期	2				
	神文	日 本 宗 教 文 化 論		I	半期	2				
	神文	日 本 宗 教 文 化 論		II	半期	2				
	日文	日 本 文 学 史		I	半期	2				
	日文	日 本 文 学 史		II	半期	2				
	外文	英 米 現 代 事 情		I	半期	2				
	外文	英 米 現 代 事 情		II	半期	2				
	外文	ヨ ー ロ ッ パ 現 代 事 情		I	半期	2				
	外文	ヨ ー ロ ッ パ 現 代 事 情		II	半期	2				
	外文	中 国 現 代 事 情		I	半期	2				
	外文	中 国 現 代 事 情		II	半期	2				
	法	日 本 政 治		A	半期	2				
	法	日 本 政 治		B	半期	2				
	法	地 方 自 治 論		A	半期	2				
	法	地 方 自 治 論		B	半期	2				
	日文	言 語 学 特 殊 研 究		I	半期	2				
	日文	言 語 学 特 殊 研 究		II	半期	2				
	哲	日 本 思 想 史		A	半期	2				
	哲	日 本 思 想 史		B	半期	2				
	経済	現 代 日 本 経 済		半期	2					
経済	日 本 経 済 と 政 策		半期	2						
経済	N G O ・ N P O と 社 会		半期	2						
経済	国 際 協 力 と 援 助		半期	2						
中文	中 国 語 教 養 特 殊 講 義		A	半期	2					
中文	中 国 語 教 養 特 殊 講 義		B	半期	2					
哲	言 語 論		A	半期	2					
哲	言 語 論		B	半期	2					

※①初等教育学科で「日本語学概説」の単位を取得した場合は、この「4単位以上」の部分に充当できる。

日本文学科で「日本語学概説Ⅰ・Ⅱ」の単位を取得した場合は、この「4単位以上」の部分に充当できる。

※②科目名の前に△がつく「言語と文化」は含まない。

※③経済学部生で、「地方自治Ⅰ・Ⅱ」の単位を取得した場合は、この部分の4単位に充当できる。

※④日本語教育実習スタディーツアーに参加し、「日本語教育実習(南台科技大学)」2単位を取得した場合は、選択必修Ⅲに算入することができる。ただし、「日本語教育実習」の単位は卒業要件124単位には含まれない。

<全学オープン科目一覧>

日本文学科専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
日本文学史Ⅰ	前後	2	2	
日本文学史Ⅱ	前後	2	2	
日本時代文学史Ⅰ	前後	2	3	
日本時代文学史Ⅱ	前後	2	3	
芸能文化論ⅠA	前期	2	3	(日本)
芸能文化論ⅠB	後期	2	3	(日本)
芸能文化論ⅡA	前期	2	3	(東アジア)
芸能文化論ⅡB	後期	2	3	(東アジア)
日本古典文学研究ⅠA	前期	2	2	
日本古典文学研究ⅠB	後期	2	2	
日本古典文学研究ⅡA	前期	2	2	
日本古典文学研究ⅡB	後期	2	2	
日本古典文学研究ⅢA	前期	2	3・4	
日本古典文学研究ⅢB	後期	2	3・4	
日本古典文学研究ⅣA	前期	2	3・4	
日本古典文学研究ⅣB	後期	2	3・4	
書誌学Ⅰ	前期	2	3・4	
書誌学Ⅱ	後期	2	3・4	
東アジア比較文学Ⅰ	前期	2	3	
東アジア比較文学Ⅱ	後期	2	3	
日本語史Ⅰ	前期	2	2	
日本語史Ⅱ	後期	2	2	
日本語学史Ⅰ	前期	2	3	
日本語学史Ⅱ	後期	2	3	
言語学概論Ⅰ	前期	2	3	
言語学概論Ⅱ	後期	2	3	
日本語音声学Ⅰ	前期	2	3	
日本語音声学Ⅱ	後期	2	3	
現代日本語文法Ⅰ	前期	2	3	
現代日本語文法Ⅱ	後期	2	3	
現代日本語研究Ⅰ	前期	2	3	
現代日本語研究Ⅱ	後期	2	3	
日本語学各論Ⅰ	前期	2	3	
日本語学各論Ⅱ	後期	2	3	
言語学特殊講義Ⅰ	前期	2	3	
言語学特殊講義Ⅱ	後期	2	3	
日本語教授法Ⅰ	前期	2	3	
日本語教授法Ⅱ	後期	2	3	
日本語教育研究Ⅰ	前期	2	3	
日本語教育研究Ⅱ	後期	2	3	
日本語教育学演習Ⅰ	通年	4	3	
日本語教育学演習Ⅱ	通年	4	3	
言語学演習	通年	4	3	
民俗学史Ⅰ	前期	2	2	
民俗学史Ⅱ	後期	2	2	
伝承文学史Ⅰ	前期	2	3	
伝承文学史Ⅱ	後期	2	3	
日本民俗学Ⅰ	前期	2	3	
日本民俗学Ⅱ	後期	2	3	
口承文芸研究Ⅰ	前期	2	3	
口承文芸研究Ⅱ	後期	2	3	
儀礼文化論Ⅰ	前期	2	3	
儀礼文化論Ⅱ	後期	2	3	
伝承文学研究ⅠA	前期	2	2	
伝承文学研究ⅠB	後期	2	2	
伝承文学研究ⅡA	前期	2	2	
伝承文学研究ⅡB	後期	2	2	
伝承文学思想	前期	2	3	
民俗研究思想	後期	2	3	
現代文化論	前期	2	3	
映像文化論	後期	2	3	
比較民俗研究Ⅰ	前期	2	2	
比較民俗研究Ⅱ	後期	2	2	
日本書道史Ⅰ	前期	2	3	文学部学生のみ履修可
日本書道史Ⅱ	後期	2	3	文学部学生のみ履修可
中国書道史Ⅰ	前期	2	3	文学部学生のみ履修可
中国書道史Ⅱ	後期	2	3	文学部学生のみ履修可
書道概論	前期	2	3	文学部学生のみ履修可
書論研究	後期	2	3	文学部学生のみ履修可
古筆学	後期	2	3	文学部学生のみ履修可
篆書法篆刻学	前期	2	3	文学部学生のみ履修可
隸書	後期	2	3	文学部学生のみ履修可

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
マスコミュニケーション論ⅠA	前期	2	3	
マスコミュニケーション論ⅠB	後期	2	3	
マスコミュニケーション論ⅡA	前期	2	3	
マスコミュニケーション論ⅡB	後期	2	3	
表現文化論ⅠA	前後	2	2	
表現文化論ⅠB	前後	2	2	
表現文化論ⅡA	前期	2	3	
表現文化論ⅡB	後期	2	3	
表現文化論ⅢA	前期	2	3・4	
表現文化論ⅢB	後期	2	3・4	
古典教育研究Ⅰ	半期	2	3	
古典教育研究Ⅱ	半期	2	3	

中国文学科専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
中国文学概説	前後	2	1	日本文学科生履修不可
中国文学基礎Ⅰ	前後	2	2	
中国文学基礎Ⅱ	前後	2	2	
中国文学基礎Ⅲ	前後	2	2	
中国語教養基礎Ⅰ	前後	2	2	
中国語教養基礎Ⅱ◆	前後	2	2	
中国語教養基礎Ⅲ◆	前後	2	2	
人文総合基礎Ⅰ	前後	2	2	
人文総合基礎Ⅱ	前後	2	2	
人文総合基礎Ⅲ	前後	2	2	
中国民俗文化基礎Ⅰ	前後	2	2	
中国民俗文化基礎Ⅱ	前後	2	2	
中国民俗文化基礎Ⅲ	前後	2	2	
中国文学特殊講義A	前後	2	3・4	
中国文学特殊講義B	前後	2	3・4	
中国語教養特殊講義A	前後	2	3・4	
中国語教養特殊講義B	前後	2	3・4	
人文総合特殊講義A	前後	2	3・4	
人文総合特殊講義B	前後	2	3・4	
中国民俗文化特殊講義A	前後	2	3・4	
中国民俗文化特殊講義B	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅰ(文学)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅱ(文学)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅲ(中国語応用)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅳ(中国語応用)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅴ(中国語応用)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅵ(思想・宗教)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅶ(思想・宗教)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅷ(歴史)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅸ(歴史)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義Ⅹ(芸術)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義ⅩⅠ(芸術)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義ⅩⅡ(生活文化)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義ⅩⅢ(生活文化)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義ⅩⅣ(言語文化)	前後	2	3・4	
中国学特殊講義ⅩⅤ(言語文化)◆	前後	2	2-4	
中国学特殊講義ⅩⅥ(言語文化)◆	前後	2	2-4	
中国学特殊講義ⅩⅦ(言語文化)◆	前後	2	2-4	
中国古典読法基礎	前後	2	1	
日本文学概論Ⅰ	前後	2	1・2	日本文学科生履修不可
日本文学概論Ⅱ	前後	2	1・2	日本文学科生履修不可
日本語学概論Ⅰ	前後	2	1・2	日本文学科生履修不可
日本語学概論Ⅱ	前後	2	1・2	日本文学科生履修不可

◆は Semester 留学読み替え予定科目

外国語文化学科専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
ドイツ語演習ⅢA	前期	2	3	
ドイツ語演習ⅢB	後期	2	3	
フランス語演習ⅢA	前期	2	3	
フランス語演習ⅢB	後期	2	3	
中国語演習ⅢA	前期	2	3	
中国語演習ⅢB	後期	2	3	
ドイツ語演習ⅣA	前期	2	4	
ドイツ語演習ⅣB	後期	2	4	
フランス語演習ⅣA	前期	2	4	
フランス語演習ⅣB	後期	2	4	
中国語演習ⅣA	前期	2	4	
中国語演習ⅣB	後期	2	4	
コミュニケーション演習Ⅰ(独)	前期	2	3・4	
コミュニケーション演習Ⅰ(仏)	前期	2	3・4	
コミュニケーション演習Ⅰ(中)	前期	2	3・4	
コミュニケーション演習Ⅱ(独)	後期	2	3・4	
コミュニケーション演習Ⅱ(仏)	後期	2	3・4	
コミュニケーション演習Ⅱ(中)	後期	2	3・4	
外国語学Ⅰ(英)	前期	2	3・4	
外国語学Ⅱ(英)	後期	2	3・4	
外国語学Ⅰ(独)	前期	2	3・4	
外国語学Ⅱ(独)	後期	2	3・4	
外国語学Ⅰ(仏)	前期	2	3・4	
外国語学Ⅱ(仏)	後期	2	3・4	
外国語学Ⅰ(中)	前期	2	3・4	
外国語学Ⅱ(中)	後期	2	3・4	
日本語学Ⅰ	前期	2	3・4	
日本語学Ⅱ	後期	2	3・4	
英米語研究Ⅰ	前期	2	3・4	
英米語研究Ⅱ	後期	2	3・4	
中国語研究Ⅰ	前期	2	3・4	
中国語研究Ⅱ	後期	2	3・4	
外国文学Ⅰ(英)	前期	2	3・4	
外国文学Ⅱ(米)	後期	2	3・4	
外国文学Ⅲ(ヨーロッパ)	前期	2	3・4	
外国文学Ⅳ(ヨーロッパ)	後期	2	3・4	
外国文学Ⅴ(中)	前期	2	3・4	
外国文学Ⅵ(中)	後期	2	3・4	
外国文学史Ⅰ(英)	前期	2	3・4	
外国文学史Ⅱ(米)	後期	2	3・4	
外国文学史Ⅲ(ヨーロッパ)	前期	2	3・4	
外国文学史Ⅳ(ヨーロッパ)	後期	2	3・4	
外国文学史Ⅴ(中)	前期	2	3・4	
外国文学史Ⅵ(中)	後期	2	3・4	
ビジネス英語Ⅰ	前期	2	3・4	
ビジネス英語Ⅱ	後期	2	3・4	
ビジネス中国語Ⅰ	前期	2	3・4	
ビジネス中国語Ⅱ	後期	2	3・4	
比較文化論Ⅰ	前期	2	2	
比較文化論Ⅱ	後期	2	2	
英米現代事情Ⅰ	前期	2	2	
英米現代事情Ⅱ	後期	2	2	
ヨーロッパ現代事情Ⅰ	前期	2	2	
ヨーロッパ現代事情Ⅱ	後期	2	2	
中国現代事情Ⅰ	前期	2	2	
中国現代事情Ⅱ	後期	2	2	
英米地域文化論Ⅰ	前期	2	3・4	
英米地域文化論Ⅱ	後期	2	3・4	
ヨーロッパ地域文化論Ⅰ	前期	2	3・4	
ヨーロッパ地域文化論Ⅱ	後期	2	3・4	
中国地域文化論Ⅰ	前期	2	3・4	
中国地域文化論Ⅱ	後期	2	3・4	
芸術文化論Ⅰ	前期	2	3・4	
芸術文化論Ⅱ	後期	2	3・4	
情報文化論Ⅰ	前期	2	3・4	
情報文化論Ⅱ	後期	2	3・4	

史学科専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
日本史概論Ⅰ	前後	2	1	
日本史概論Ⅱ	前後	2	1	
東洋史概論Ⅰ	前後	2	1	
西洋史概論Ⅰ	前後	2	1	
西洋史概論Ⅱ	前後	2	1	
考古学概論Ⅰ	前後	2	1	
考古学概論Ⅱ	前後	2	1	
歴史地理概論Ⅰ	前後	2	1	
歴史地理概論Ⅱ	前後	2	1	
日本時代史Ⅰ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅱ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅲ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅳ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅴ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅵ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅶ	前後	2	1・2	
日本時代史Ⅷ	前後	2	1・2	
古文書学Ⅰ	前後	2	2・3	
古文書学Ⅱ	前後	2	2・3	
東洋地域史Ⅰ	前後	2	1・2	
東洋地域史Ⅱ	前後	2	1・2	
東洋地域史Ⅲ	前後	2	1・2	
東洋地域史Ⅳ	前後	2	1・2	
東洋地域史Ⅴ	前後	2	1・2	
東洋地域史Ⅵ	前後	2	1・2	
西洋地域史Ⅰ	前後	2	1・2	
西洋地域史Ⅱ	前後	2	1・2	
西洋地域史Ⅲ	前後	2	1・2	
西洋地域史Ⅳ	前後	2	1・2	
西洋地域史Ⅴ	前後	2	1・2	
西洋地域史Ⅵ	前後	2	1・2	
考古学各論Ⅰ	前後	2	1・2	
考古学各論Ⅱ	前後	2	1・2	
考古学各論Ⅲ	前後	2	1・2	
考古学各論Ⅳ	前後	2	1・2	
考古学各論Ⅴ	前後	2	1・2	
考古学各論Ⅵ	前後	2	1・2	
外国考古学Ⅰ	前後	2	3・4	
外国考古学Ⅱ	前後	2	3・4	
考古科学Ⅰ	前後	2	3・4	
考古科学Ⅱ	前後	2	3・4	
歴史地理学各論Ⅰ	前後	2	1・2	
歴史地理学各論Ⅱ	前後	2	1・2	
人文地理学各論Ⅰ	前後	2	1・2	
人文地理学各論Ⅱ	前後	2	1・2	
日本文化史Ⅰ	前後	2	2	
日本文化史Ⅱ	前後	2	2	
史料論Ⅰ	前後	2	3・4	
史料論Ⅱ	前後	2	3・4	
人文地理学Ⅰ	前後	2	2・3	
人文地理学Ⅱ	前後	2	2・3	
自然地理学Ⅰ	前後	2	2・3	
自然地理学Ⅱ	前後	2	2・3	
地誌学Ⅰ	前後	2	2・3	
地誌学Ⅱ	前後	2	2・3	
有職故実Ⅰ	前後	2	3・4	
有職故実Ⅱ	前後	2	3・4	
歴史考古学Ⅰ	前後	2	2	
歴史考古学Ⅱ	前後	2	2	
神道考古学Ⅰ	前後	2	2	
神道考古学Ⅱ	前後	2	2	
日本仏教史Ⅰ	前後	2	3・4	
日本仏教史Ⅱ	前後	2	3・4	
文化人類学Ⅰ	前後	2	3・4	
文化人類学Ⅱ	前後	2	3・4	
史学総合研究Ⅰ	前後	2	3・4	
史学総合研究Ⅱ	前後	2	3・4	

哲学科専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
西洋哲学史 I A	半期	2	1	
西洋哲学史 I B	半期	2	1	
哲学概論 A	半期	2	2・3	
哲学概論 B	半期	2	2・3	
西洋哲学史 II A	半期	2	1・2	
西洋哲学史 II B	半期	2	1・2	
日本思想史 A	半期	2	1・2	
日本思想史 B	半期	2	1・2	
中国思想史 A	半期	2	1・2	
中国思想史 B	半期	2	1・2	
インド思想史 A	半期	2	2・3	
インド思想史 B	半期	2	2・3	
倫理学 A	半期	2	1・2	
倫理学 B	半期	2	1・2	
論理学 A	半期	2	1・2	
論理学 B	半期	2	1・2	
哲学特殊講義 I A	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 I B	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 II A	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 II B	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 III A	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 III B	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 IV A	半期	2	3・4	
哲学特殊講義 IV B	半期	2	3・4	
美学 A	半期	2	2・3	
美学 B	半期	2	2・3	
日本美術史 A	半期	2	1・2	
日本美術史 B	半期	2	1・2	
東洋美術史 A	半期	2	1・2	
東洋美術史 B	半期	2	1・2	
西洋美術史 I A	半期	2	1・2	
西洋美術史 I B	半期	2	1・2	
西洋美術史 II A	半期	2	2・3	
西洋美術史 II B	半期	2	2・3	
美学・芸術学特殊講義 I A	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 I B	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 II A	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 II B	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 III A	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 III B	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 IV A	半期	2	3・4	
美学・芸術学特殊講義 IV B	半期	2	3・4	
ギリシャ語 I	通年	4	2	
ギリシャ語 II	通年	4	3	ギリシャ語 I 修得者のみ
ラテン語 I	通年	4	2	
ラテン語 II	通年	4	3	ラテン語 I 修得者のみ
サンスクリット語 I	通年	4	2	
サンスクリット語 II	通年	4	3	サンスクリット語 I 修得者のみ
応用倫理学 A	半期	2	3	
応用倫理学 B	半期	2	3	
科学哲学 A	半期	2	2	
科学哲学 B	半期	2	2	
現代哲学 A	半期	2	3	
現代哲学 B	半期	2	3	
宗教哲学 A	半期	2	3	
宗教哲学 B	半期	2	3	
言語論 A	半期	2	3・4	
言語論 B	半期	2	3・4	
比較思想 A	半期	2	3・4	
比較思想 B	半期	2	3・4	
キリスト教概論 A	半期	2	3	
キリスト教概論 B	半期	2	3	
仏教概論 A	半期	2	3	
仏教概論 B	半期	2	3	
比較芸術学 A	半期	2	3・4	
比較芸術学 B	半期	2	3・4	

神道文化学科専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
神道史学 I	通年	4	2	
古典講読 I	通年	4	1	
宗教学	通年	4	1	
祭祀学 I	前後	2	1	
祭祀学 II	前後	2	1	①
神道神学 I	前後	2	3	
神道神学 II	前後	2	3	
神道史学 II A	前後	2	3	
神道史学 II B	前後	2	3	
神道思想史学 I	前後	2	2	
神道思想史学 II	前後	2	2	①
古典講読 II A	前後	2	2	
古典講読 II B	前後	2	2	①
国学概論 I	前後	2	2	
国学概論 II	前後	2	2	
世界宗教文化論 I	前後	2	1	
世界宗教文化論 II	前後	2	1	
日本宗教文化論 I	前後	2	1	
日本宗教文化論 II	前後	2	1	
宗教考古学 I	前後	2	2	
宗教考古学 II	前後	2	2	
宗教社会学 I	前後	2	2	
宗教社会学 II	前後	2	2	
比較文化学 I	前後	2	2	
比較文化学 II	前後	2	2	
神道と国際交流 I	半期	2	3	
神道と国際交流 II	半期	2	3	
神道と環境 I	半期	2	3・4	
神道と環境 II	半期	2	3・4	
神道と情報化社会 I	半期	2	3・4	
神道と情報化社会 II	半期	2	3・4	
教派神道研究 I	半期	2	3・4	
教派神道研究 II	半期	2	3・4	
キリスト教文化研究 I	半期	2	2	
キリスト教文化研究 II	半期	2	2	
仏教文化研究 I	半期	2	2	
仏教文化研究 II	半期	2	2	
中東文化研究 I	半期	2	3	
中東文化研究 II	半期	2	3	
東アジア文化研究 I	半期	2	3	
東アジア文化研究 II	半期	2	3	
宗教芸術研究 I	半期	2	3・4	
宗教芸術研究 II	半期	2	3・4	

①同一科目名の I (または A) の修得が前提条件

法律学科専門教育科目

*時間割上で(専)とある法律専門職専攻科目は受講不可。

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
行政法 I	通年	4	2	
行政法 II A	半期	2	3・4	
行政法 II B	半期	2	3・4	
行政法 III A	半期	2	3・4	
行政法 III B	半期	2	3・4	
刑法総論	通年	4	2	
刑法各論	通年	4	2	
刑事訴訟法	通年	4	3・4	
民事訴訟法	通年	4	3・4	
民事執行・保全法	半期	2	3・4	
倒産法	半期	2	3・4	
金融サービス法 A	半期	2	3・4	
金融サービス法 B	半期	2	3・4	
企業法務	半期	2	3・4	
国際法の基礎	半期	2	2	
国際紛争処理法	半期	2	3・4	
国家と国際法	半期	2	2	
個人と国際法	半期	2	3・4	
国際人権・人道法	半期	2	3・4	
国際組織法総論	半期	2	3・4	
国際組織法各論	半期	2	3・4	
国際私法 A	半期	2	3・4	
国際私法 B	半期	2	3・4	
国際経済取引法	半期	2	3・4	
税法 A	半期	2	3・4	
税法 B	半期	2	3・4	
不動産登記法	半期	2	3・4	
労働法 A	半期	2	3・4	
労働法 B	半期	2	3・4	
社会保障法 A	半期	2	3・4	
社会保障法 B	半期	2	3・4	
経済法 A	半期	2	3・4	
経済法 B	半期	2	3・4	
環境法	半期	2	3・4	
消費者法	半期	2	3・4	
法哲学 A	半期	2	3・4	
法哲学 B	半期	2	3・4	
法制史 A	半期	2	3・4	
法制史 B	半期	2	3・4	
外国法 A	半期	2	3・4	
外国法 B	半期	2	3・4	
法社会学 A	半期	2	3・4	
法社会学 B	半期	2	3・4	
刑事政策 A	半期	2	3・4	
刑事政策 B	半期	2	3・4	
少年法 A	半期	2	3・4	
少年法 B	半期	2	3・4	
医事法	半期	2	3・4	
政治学概論	半期	2	3・4	政治専攻学生履修不可
日本政治史 A	半期	2	1	
日本政治史 B	半期	2	1	
日本外交史 A	半期	2	2	
日本外交史 B	半期	2	2	
西洋政治史 A	半期	2	1	
西洋政治史 B	半期	2	1	
20世紀の政治 A	半期	2	1	
20世紀の政治 B	半期	2	1	
アジア政治史 A	半期	2	2	
アジア政治史 B	半期	2	2	
日本の政治 A	半期	2	2	
日本の政治 B	半期	2	2	
比較政治 A	半期	2	3・4	
比較政治 B	半期	2	3・4	
日本政治思想史 A	半期	2	2	
日本政治思想史 B	半期	2	2	
西洋政治思想史 A	半期	2	2	
西洋政治思想史 B	半期	2	2	
政治哲学 A	半期	2	3・4	
政治哲学 B	半期	2	3・4	
行政学 A	半期	2	2	
行政学 B	半期	2	2	

法律学科専門教育科目

*時間割上で(専)とある法律専門職専攻科目は受講不可。

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
社会学 A	半期	2	3・4	
社会学 B	半期	2	3・4	
地方自治論 A	半期	2	3・4	経済学部生履修不可
地方自治論 B	半期	2	3・4	経済学部生履修不可
国際関係史 A	半期	2	1	
国際関係史 B	半期	2	1	
国際政治 A	半期	2	2	
国際政治 B	半期	2	2	
地域研究	半期	2	3・4	テーマが異なれば複数履修可
メディア論	半期	2	2	
社会運動論	半期	2	2	
政策過程論	半期	2	3・4	
選挙論	半期	2	3・4	
NPO論	半期	2	3・4	
政治家論	半期	2	2	
政党論	半期	2	2	
福祉国家論	半期	2	3・4	
政治文化論	半期	2	3・4	
政治心理学	半期	2	3・4	
政治変動論	半期	2	3・4	
ジェンダー論	半期	2	3・4	
環境政治学	半期	2	3・4	
平和研究	半期	2	3・4	
心理学 A	半期	2	3・4	
心理学 B	半期	2	3・4	

経済学部専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
日本の経済	前後	2	1	*①
世界の経済	前後	2	1	
会社入門	前後	2	1	
経済理論入門	前後	2	1	
簿記と財務報告A	前後	2	1	
簿記と財務報告B	前後	2	1	*②
財務会計	前後	2	2	*②
経営情報の開示	前後	2	1	
調査研究入門	前後	2	1	
金融の基礎	前後	2	2	
経済統計の見方	前後	2	1	
統計	前後	2	2	*③
企業問題入門	前後	2	2	
社会経済学入門	前後	2	1	
経済史の基礎	前後	2	1	
財政の基礎	前後	2	2	
経済原論	前後	2	2	
マクロ経済学	前後	2	2	*④
ミクロ経済学	前後	2	2	*④
計量経済学	前後	2	2	*③
現代日本経済	前後	2	2	
日本経済と政策	前後	2	2	
国際経済	前後	2	2	*⑤
地域経済統合	前後	2	2	*⑤
産業組織論	前後	2	3	
経営管理	前後	2	3	
経営戦略の基礎	前後	2	2	
生産管理	前後	2	3	
人事管理	前後	2	3	
組織行動	前後	2	3	
経済学特論	前後	2	1	*⑥
経営史	前後	2	2	
ネットワーク型組織	前後	2	3	
ベンチャービジネス	前後	2	3	
研究開発マネジメント	前後	2	3	
流通システム	前後	2	3	
マーケティング	前後	2	3	*⑦
コーポレート・コミュニケーション	前後	2	3	
消費者と広告	前後	2	3	
消費者主権の経済学	前後	2	2	
消費情報教育	前後	2	3	
企業財務の基礎	前後	2	2	
証券投資分析	前後	2	3	
応用財務会計	前後	2	3	*⑧
予算管理	前後	2	2	*②
原価計算	前後	2	3	*②
財務諸表分析	前後	2	3	*②
企業監査	前後	2	3	*②
公会計	前後	2	2	
国際会計	前後	2	3	*⑧
税務会計	前後	2	3	*②
経営学特論	前後	2	1	*⑥
会計学特論	前後	2	1	*⑥
公共部門と財政	前後	2	2	*⑨
少子高齢社会と社会保障	前後	2	3	*⑩
地域と経済	前後	2	2	
地域と行財政	前後	2	2	*⑨
雇用と社会政策	前後	2	3	
労働経済	前後	2	3	
日本の金融システム	前後	2	2	*⑪
国際通貨と国際金融	前後	2	2	*⑪

経済学部専門教育科目

授業科目	開講	単位	開講学年	備考
日本経営史	前後	2	2	
社会保障の基礎	前後	2	1	
マーケティングの基礎	前後	2	2	
情報システムの基礎	前後	2	1	
情報システム	前後	2	2	
国際経営	前後	2	2	
日本の経済思想	前後	2	2	
アンケート調査入門	前後	2	1	
NGO・NPOと社会	前後	2	3	
国際協力と援助	前後	2	3	
まちづくりと市民	前後	2	3	
医療の経済	前後	2	3	
日本の中小企業	前後	2	3	
リスクと保険	前後	2	3	
企業活動と環境	前後	2	3	
経済英語	前後	2	2	*⑥
経営理論入門	前後	2	1	
経営組織	前後	2	2	
アジア経済	前後	2	3	
アメリカ経済	前後	2	3	
E U 経済	前後	2	3	
経済学	前後	2	2	
近代経済学の歴史	前後	2	3	
社会経済思想	前後	2	3	
日本経済史	前後	2	3	
近代日本経済史	前後	2	3	
西洋経済史	前後	2	3	
近代西洋経済史	前後	2	3	
開発経済	前後	2	3	
環境経済の基礎	前後	2	2	
環境と経済	前後	2	3	
農業経済	前後	2	3	
環境・開発問題入門	前後	2	2	
地域社会問題入門	前後	2	2	
情報メディア問題入門	前後	2	2	
情報倫理とセキュリティ	前後	2	3	
情報社会と職業	前後	2	3	
法情報学	前後	2	3	
福祉社会と情報	前後	2	3	
職業指導	通年	4	3	
憲法	通年	4	2	法学部生履修不可
民法 I	前後	2	3	法学部生履修不可
民法 II	前後	2	3	法学部生履修不可
商法 I	前後	2	3	法学部生履修不可
商法 II	前後	2	3	法学部生履修不可

- *①再履修者用の授業に限る
- *②「簿記と財務報告A」修得済者のみ
- *③「経済統計の見方」修得済者のみ
- *④「経済理論入門」を修得済であることが望ましい
- *⑤「世界の経済」を修得済であることが望ましい
- *⑥テーマが異なれば複数履修可
- *⑦「マーケティングの基礎」を修得済であることが望ましい
- *⑧「簿記と財務報告A」及び「財務会計」修得済者のみ
- *⑨「財政の基礎」を修得済であることが望ましい
- *⑩「社会保障の基礎」を修得済であることが望ましい
- *⑪「金融の基礎」を修得済であることが望ましい